

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： 小規模多機能ホーム ハッピーハウス

施設種類： 小規模多機能型居宅介護

日時： 令和 7 年 10 月 16 日(木) 午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

会場： 出雲市東部健康交流館 うるおいの郷

出席者
(人数)

利用者、家族	1 人	高齢者あんしん支援 センター職員	1 人
地域住民の代表	4 人	出雲市職員	1 人
その他 (施設役員、管理者)			3 人

(議題)

1. 登録実績と利用状況
2. 職員体制
3. 行事・レクリエーション報告
4. その他

(報告事項)

1. 登録実績と利用状況について
年齢、性別、介護度、家族状況、生活圏、月毎にサービス
利用状況を報告。状態の変化に伴う援助内容の報告。
【別紙、サービス提供状況報告書を配布】
2. 職員体制
職員体制の報告。
3. 行事・レクリエーション報告
ハッピーハウス便り配布。8 月 9 月のホームの様子を写真で
みて頂きながら説明しました。
敬老会では『白寿、米寿、喜寿』を迎える 5 名の方のご紹介と
皆さんの健康長寿を願って紅白饅頭と花束を贈り、ちらし寿司
や茶わん蒸しなどのお祝い御膳を楽しんで頂きました。
また地域から上郷獅子連の皆さんが賑やかに来所、子供神楽を
披露して頂きました。近隣の方など見学者もたくさんの方々が
お越し下さって勇壮な舞に大きな拍手が聞かれました。

4. その他

★令和7年度小規模多機能型居宅介護サービス評価について

7月 スタッフ個別評価実施、事業所自己評価まとめ

8月 運営推進会議開催時に評価説明と意見集約

10月 『サービス評価総括表』まとめ、『事業所自己評価』と共に今回、第三者評価の実施、承認頂きましたので
保険者へ提出致します。

【家族より】

○利用後、帰宅して何か報告などがありますか→施設役員より

- ・物忘れがあるので行ったことは忘れてしまっているようだけど行くのは楽しみにしている様で、毎日行く気分で過ごしてお休みの日は残念そうにしている。

⇒利用状況 要介護1 男性

週4日通いサービス、週1日訪問サービス、福祉用具貸与

【行政より】

○小多機のイメージについて聞かれる事がありますか→施設役員より

- ・他事業所の運営推進会議等へ参加しても利用客が増えない現状を話される事業所は多くある。新規に介護認定を受けた方が、直接小多機へ繋がることは殆どなく居宅介護支援事業所のケアマネがサービス調整し必要になれば移行を相談する流れが主流ではないか。

【地域より】

- ・行政からの話を聞いていると、最初から小多機は事業として成り立たない前提で話されているように聞こえるが、ニーズがないという状況であれば行政としても対策が必要なのではないか。